

「維新」についての学習会 第2弾

国政と奈良県における「維新」の危険性を 深掘りする学習会

日 時： 4月25日（月）13時30分～16時00分

場 所： 奈良県教育会館 4階大会議室（奈良県文化会館 西隣）

講 師： 清水 ただし 氏（日本共産党前衆議院議員）

参加費： 無 料

共催 奈良革新懇、日本共産党奈良県委員会、奈良自治体問題研究所
問い合わせ先 城（090-5881-5126）

新型コロナウイルス感染症のため、学習会を開催する場合は、密閉、密集、密接の「三つの条件」を避け、換気の励行、互いの距離をあける、マスク着用を徹底したうえで開催しますので、ご協力よろしくお願いします。



「維新」は、参院選と同時に改憲のための国民投票を、憲法審査会再開と改憲論議の推進を、ロシアのウクライナ侵略に便乗して「核共有」まで言い出し、危険な本質をあらわにしています。また、10年にわたり大阪の政治行政を握っているながら、新型コロナウイルス感染症による人口当たりの死亡者数、完全失業率が全国最悪レベルになっています。どのような地方行政を行ってきたのでしょうか。

学習会では、清水ただしさんが、大阪の事実を踏まえながら国政における「維新政治」の危険性とその本質をズバリと語ってくれます。

また、奈良県の「維新」をどう見るか。奈良県の「維新」と大阪府の「維新」は異なるのか。奈良県内における動向や役割についてリアルな報告もあります。